

# 令和5年度 保護者による学校アンケート集計結果

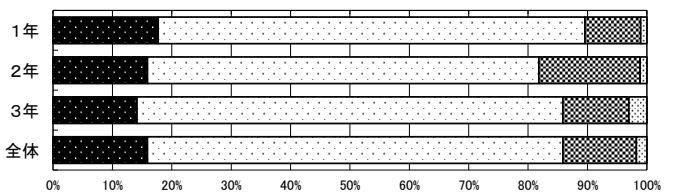
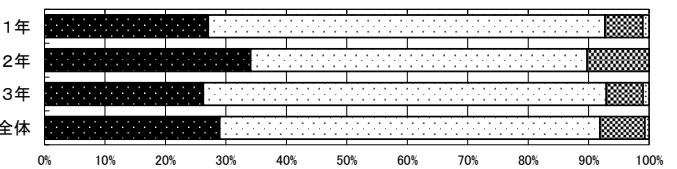
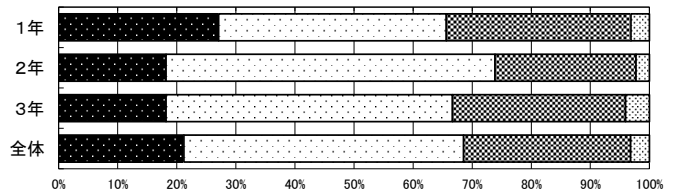
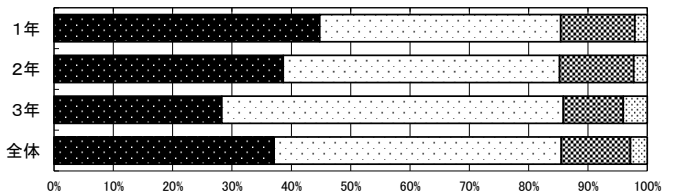
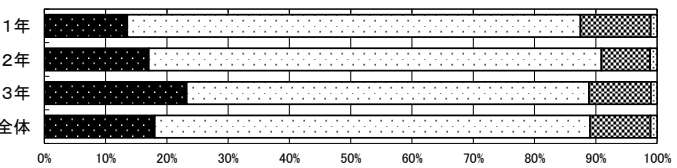
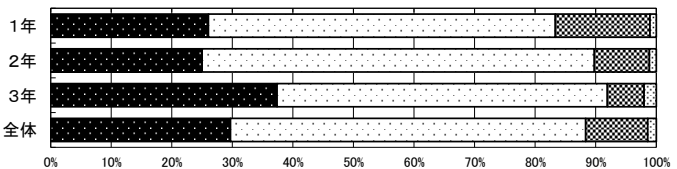
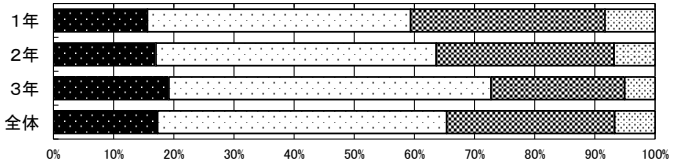
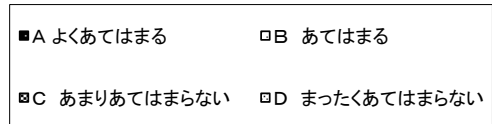
春日部市立武里中学校

令和6年2月2日

昨年11月末に実施の学校アンケートにご協力頂き、誠に有り難うございました。集計結果がまとまりましたので紙面にてお知らせいたします。今後も、アンケートの結果を真摯に受け止め、学校の教育活動に生かしてまいります。引き続き本校に対するご支援・ご協力をお願いいたします。

質問内容		はA	はB	てC	らD
		ま る よ く あ て	ま る や あ て	は ま ら な い あ	な い あ て は ま
1 学校は、教育目標や教育方針を家庭に分かりやすく伝えている。	1年	12%	74%	14%	0%
	2年	11%	72%	17%	1%
	3年	18%	71%	11%	0%
	全体	14%	72%	13%	1%
2 生徒は、学年・学級の目標や生活目標をよく理解し、自分の行動や努力の目標としている。	1年	10%	70%	20%	1%
	2年	8%	73%	19%	1%
	3年	15%	70%	14%	1%
	全体	11%	71%	17%	1%
3 学校は、生徒の悩みやトラブルに適切に対応している。	1年	15%	70%	11%	4%
	2年	10%	75%	15%	1%
	3年	21%	64%	14%	0%
	全体	15%	70%	13%	1%
4 感染症対策を講じている中で、体育祭や合唱祭などの学校行事は教育活動として効果を上げている。	1年	30%	68%	2%	1%
	2年	30%	65%	5%	1%
	3年	45%	51%	4%	0%
	全体	35%	61%	3%	1%
5 学校は、感染症対策を講じている中で、教育活動をおして生徒の「よさ・とりえ」を伸ばしている。	1年	13%	74%	12%	1%
	2年	12%	75%	13%	0%
	3年	21%	71%	8%	0%
	全体	20%	73%	11%	0%
6 生徒は、授業がわかりやすく楽しいと思っている。	1年	10%	67%	18%	5%
	2年	9%	62%	27%	3%
	3年	9%	68%	20%	3%
	全体	9%	66%	22%	4%

質問内容		はA	はB	てC	らD
		ま る よ く あ て	ま る や や あ て	は ま ら な い あ て	な い あ て は ま ら な い
7 生徒は、進んで学習に取り組もうとしている。 (家庭学習も含む)	1年	15%	47%	32%	6%
	2年	10%	54%	30%	6%
	3年	19%	54%	22%	5%
	全体	15%	49%	28%	6%
8 生徒は、いじめ等をする ことなく、お互いを認め 合って学校生活を送っ ている。	1年	17%	71%	4%	3%
	2年	22%	69%	9%	1%
	3年	35%	59%	6%	1%
	全体	24%	66%	6%	1%
9 生徒は、中学生として、 場に応じた行動・言葉 遣いができる。	1年	12%	76%	11%	1%
	2年	9%	80%	10%	2%
	3年	20%	67%	13%	0%
	全体	14%	74%	11%	1%
10 感染症対策を講じてい る中、生徒は、部活動 に意欲的に取り組んで いる。	1年	43%	48%	8%	1%
	2年	34%	55%	10%	2%
	3年	29%	54%	9%	9%
	全体	38%	52%	9%	4%
11 生徒は、「早寝・早起き・ 朝ごはん」など望ましい 生活習慣を意識して生 活している。	1年	22%	56%	21%	2%
	2年	15%	53%	26%	5%
	3年	25%	46%	25%	4%
	全体	21%	52%	24%	4%
12 学校は、学校・学年・保 健・給食だよりやホーム ページで生徒のようす や学校の取組を伝えて いる。	1年	26%	64%	10%	0%
	2年	27%	65%	6%	2%
	3年	34%	59%	8%	0%
	全体	29%	63%	8%	1%
13 学校は、保護者や地域 との連携に努めている。	1年	12%	68%	8%	2%
	2年	10%	72%	16%	2%
	3年	19%	66%	14%	0%
	全体	14%	69%	13%	1%



## 〔アンケート評価等結果から見る本校の成果と課題〕 ※設問の平均を示してあります。最高 4.0

武里中学校長

令和 5 年度学校評価保護者アンケート実施にあたり、多くの保護者の皆様より各項目や内容等の評価、またご要望ご意見等頂戴いただき、誠にありがとうございました。このアンケート評価等を踏まえ自己評価から真摯に分析・熟考し、今後の本校教育活動の向上・発展へ改善方策と取り組みを整え、保護者・地域とともに確実に歩む「協育」を推進していく所存であります。特に、評価アンケート各項目等にあたり「学校は生徒のため、生徒の変容・成長に在る、継続・創造に在る」ことから保護者評価アンケート・生徒評価アンケートの関連項目の比較、教職員評価（自己評価）ともリンクし分析・精査したものをお伝えする所存です。そして、次年度の教育計画・教育活動づくりに着手、反映させていくことが使命と捉ええます。（下記に関連項目別保護者そして生徒アンケート結果平均から分析、成果・課題から改善視点方策等を記させていただきます。）また、次年度につながりためではありますが今年度も残りがあり生徒主体に将来を担う資質・能力を育成に資する協育への教育計画と実践・工夫活動に尽力してまいりたいと考えています。

アンケート結果を関連項目別にまとめ、昨年度との比較、またその下には生徒アンケート結果から分析から成果や課題が記しました。※分析は保護者・生徒は設問回答を平均した%で最高 4.0、( ) 内 R 4 回答率 (%) です。生徒関連はアンケート評価は、保護者アンケート項目と関連したものです。

### 1 授業など学力学習項目 [設問 6 : 2.79 (R4 3.0) 設問 7 : 2.76 (R4 2.8)]

生徒関連 [授業わかりやすい 3.31 自学 2.94 課題解決に質問 2.74]

令和の日本型学校教育のキーワードは「個別最適な学び」と「協調的な学び」すなわち主体的・対話的で深い学びを進めこれからの拓く資質・能力の育成であります。以前の日常が戻りつつある今年度、授業等では、ねらい（目標）の明確化、生徒が考える、わかる学びの実感の学習、クロムブック（学習端末）及び ICT 等デジタル活用と「読む・見る・聞く・話す・書く」等のアナログとの併用等授業実践を進めてきました。本校では、そのための実践研究として「考えを持ち伝え合う・解決深める協調的な学習（学び方）」を柱に学びがうれしく学び方を高め深める学習活動を進めてまいりました。端末を持ち帰り感染症流行等不測の事態等のオンライン授業配信、家庭学習でドリル学習等や他の機能を活用して自学（家庭学習）へつなぐ目的であります。生徒アンケートでは「授業がわかりやすい」は高評価、一方保護者評価ではあまり当てはまらない等評価が一定数あることも感じています。これは、さらに生徒の学力の定着度・理解度の要望、自学力への期待への兼ね合いと捉えます。自学力こそ学力向上効果、成果につながる実感を教科指導（学習課題への指導法、指導体制の改善工夫の断行）は勿論、あらゆる教育活動を通して過程プロセスの重要性・行動力・評価力に力を注ぐ必要ありと考えます。学びに向かう姿勢は、その学習が自己の生活体験や将来・未来への探究心を刺激し目的や目標設定、毎時の学び方等の充実へ評価項目と内容・規準を明確にし、自己成長及び評価活動に力を注ぐ必要があると考えます。生徒アンケートの「わからないこと、時に質問している」項目でできていない生徒が一定数いることを捉えて対応してまいります。学びに向かう態度の育成には、自学と知的好奇心を高め響かせる、すなわち「生活・学習記録ノート」のマイノート化等が成長・実現につなげる経験力、発見や課題欄の有効活用から質問力や解決力をつける、テスト前の「学習計画づくり」「家庭学習時間充実キャンペーン」「基礎学力・単元テスト」等の内容・取組もさらに検討・改善してまいります。学力は学ぶ意味・価値を捉え学び続けていく力であり、ご家庭でもご協力ご支援励まされたいと思っております。同時に、将来を想起しつながら、未来を拓くために「進路・キャリア学習」の工夫や準備力・積み重ね力を高める方策を模索していきます。

### 2 学校生活へ意欲や満足度 [設問 4 : 3.3 (R4 3.4) 設問 5 : 3.0 (R4 3.0) 設問 10 : 3.2 (R4 3.2)]

生徒関連 [学校楽しい 3.47 部活動意欲 3.37 行事 3.67 武里中で学べ良かった 3.45]

関連の設問〔4, 5, 10〕については、概ね肯定的かつ高評価と捉えております。昨年度比ともほぼ同水準であります。設問 4 については依然感染流行懸念状況はありましたが 4 月、10 月の学校公開と部活動育成会バザー、体育祭、合唱祭で保護者、地域の方に無制限で参観いただけたこと、修学旅行、高校出前授業、スキー教室等学年で計画した教育活動及び学校行事、ほぼ計画通り諸活動はが実施できたことが要因と推察いたします。生徒関連でも同様な評価と捉えます。一方、部活動について行事に比べやや低い傾向が保護者と生徒に感じます。心身の伸長、生き方、生きる力を育む意義価値ある活動である部活動である一方、国の部活動の在り方、働き方改革もあり市の方針によるガイドラインに則った活動、2 大会前の朝練以外朝練習原則なしの関係もあると思われまふ。部活動の地域クラブ移行の動きもある中で今後とも動向等に注視しながらいかに質を高める活動、さらには自ら等で練習を行っていくこと・力も必要になってきます。学校では、授業を柱に豊かな関わり、取り組みを通して心や力を学ぶ場であり、諸活動を成すことから得る貴重な体験・経験こそ力になる、本校の目指す学校像にある「よさやとり

えを伸ばす」ため、地域・家庭にご理解ご協力もお願いする次第です。この項目の評価、ご意見を真摯に受け止め、可能な限りチーム武里中で生徒の学校生活に対する満足度や充実感を高めてまいります。

### 3 相談等への教員対応関連〔設問3：2.9（R4 3.0）設問8：3.17（R4 2.9）〕

#### 生徒関連〔いじめや悩み等相談 3.43 相談に親身 3.39〕

関連の設問〔3. 8〕については、昨年度と比べると設問3で微減、設問8で微増であります。事案発生した際の対応に課題との評価と捉えております。生徒評価は相談に親身について1学年で肯定が多いもののやや多く、保護者では学年によりトラブル等の適切な対応及びいじめ等なく互いを認め合いにはご指摘ご意見等ある評価と認識しております。学校は1つの社会、人間関係づくりを学び築く場です。中学校は、新たな人、友だちづくり、先輩・後輩の良好な関係からであります。思春期の生徒たちは無限の可能性と限りなく成長していく宝、仲間や集団での営み、生活から時に人間関係や自分の生き方や将来に向けて関心を持ち、考え悩む時期・機会もあろうと思えます。今後も教育活動全体を通し誰もがうれしく楽しい、やりがいととりえの発揮・居場所となる場、人権を尊重する、担うため心や言動の指導と評価に不断に取り組んでまいります。悩みや課題に直面した際、相談しやすく寄り添い、頼りがいがあり解決に向かえる体制を強化し早期に察知・発見し、その解消・対応に努めていく所存です。また、ご家庭の教育やご協力・連携も大切であり連絡・相談・迅速丁寧かつ確実に進めて適宜対応してまいります。

また、「いじめはあってはならない、いじめは許さない」「いじめは、いつ、どこにでも、誰にでも起こり得る」の方針のもと、常に危機感を持ち、いじめ等が起きない、起こさないよう心の教育、生徒支援や日常の指導・見守り等を重視してまいります。今SNSや心ない言動で苦しむ痛ましい事案も取りざたされています。自他が思いやり、互いを尊重し認め合い心身共に健康で人間性豊かな生徒育成、温かく、いじめ等ない武里中へ家庭・地域・社会が共にご指導ご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

### 4 生徒の生活態度や心情関連〔設問9:3.1（R4 3.0）設問11: 2.9（R4 2.9）〕

#### 生徒関連〔基本的生活習慣指導 3.55〕

関連する項目2つの設問で概ね昨年度同様であると捉えます。設問9 場に応じた言動は、関連の生徒評価アンケートの基本的生活習慣評価、関連諸調査評価では高評価、保護者は生徒には厳しさと願望が読み取れます。ご家庭でのご指導や見守り、ご協力のおかげであり生徒たちに日常から意識定着している評価結果と捉えております。今、登下校時や校内でも気持ちよいあいさつ、会釈、自分からあいさつしてくれる生徒も多く感じうれしく思っています。気になる点では、県諸調査で課題に上げる「整理整頓」と「話を聞き発表する」力と設問11の食習慣関連が昨年度同様で約3割の方が低い評価であることです。生きていく力の根幹であり、互いを尊重する、話を聞くことから考えが持て、判断力、考動力になるからです。また、育ち盛りの生徒へ健康・体力そして気力向上へ学校でも食育に今後も力を入れてまいります。ご家庭でも健康と規則正しい生活、食生活についてお力添えをお願いします。また、本校生徒の校内外での心温まる言葉、献身的かつ気づき・奉仕的な考動に感謝を伝える本校伝統の「三色旗賞」推薦・伝達数が昨年度より大幅増（70名→200名超）となり、人の心や温かさ、よさやとりえ、考動を捉え、称え、自尊心や自己肯定感向上に取り組んでいきます。「ありがとう」があふれる学校、社会へ、その担い手や心・力の育成を進めます。ご家庭や地域等での誇れる生徒の言動のご推薦等の協力をお願いします。

### 5 その他

◇学校教育目標や学年・学級目標の周知状況の評価項目〔設問1. 2〕については、昨年度と概ね同傾向・同水準でありました。1は2.92 2は2.93でありけっして高い評価でなく、不十分との評価も2割弱ありました。見える、わかる、実感できる、連携協力できるよう周知等含めて改善してまいる考えです。

◇学校、生徒の様子を知らせる、伝える取組についての評価項目〔設問1 2〕は、3.2と昨年度と同じ高評価いただいたと捉えます。各種たより、HPの日々配信及びメール配信にて、学校の今、生徒や教育活動の様子、活躍や協育に向けた発信が要因と捉えます。またHPでは日々閲覧数も多く感謝しますとともに、今後も工夫・改善を進めます。昨年度より導入した通信アプリによる健康・登校状況報告、昨年度2学期より市内小中学校で留守番電話サービス対応のご理解ご協力ありがとうございます。今後も信頼・信用そして迅速かつ確・確実に学校からのお知らせ（連絡、お願い、開催通知等）を努めてまいります

◇各教育活動、指導等への評価、貴重なご意見ご期待については、真摯に捉えて今できること、行うことは勿論、次年度に向け創意と生徒第一の教育計画と充実及び価値ある実施につなげてまいります。

◇令和5年度より学校給食費の市の公会計化への移行、学校徴収金の振込みを2回（宿泊行事参加費は別）とさせていただきます。ご理解ご対応ありがとうございます。今後、さらに次年度に向けて見直しし変更点や方策検討・策定いたします。ご協力いただく点は、ご連絡ご通知等させていただきます。